

多様な仕入れ先からの調達と自前修理による経費削減

富山県

有限会社みのわ農産



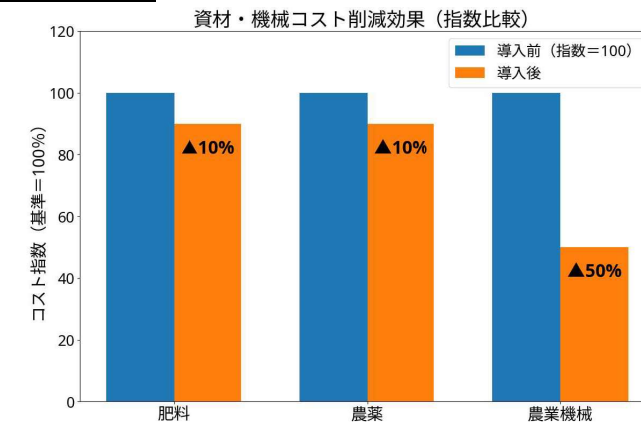
経営耕地面積合計	主な生産品目 (米)		売上規模	従業員体制
28ha (借地含む)	米 27ha	大豆 1ha	5,000万円以上	常勤1~3名以上

資材の仕入れ等にかかる独自の取組み

- 複数業者への見積依頼に加え、インターネットによる価格調査（通販サイトやメーカーのホームページ等）や、知人・同業者との情報交換を通じて資材価格を比較検討。
- その結果、肥料の仕入れ先は、約7割をJAが占め、残り3割はメーカー系の地域商社やネット通販等を活用。
 - ・ JAの肥料満車直送や近隣農家との共同購入を活用。
 - ・ 商社が保有する製造日から年数が経過した在庫品を価格交渉を通じて、より安価に仕入れている。
- 農薬については、JAからの仕入れが約5割で、残りはネット通販や一般販売店など**複数チャネルを併用**。
 - ・ 農薬（除草剤）については、価格比較の結果、ホームセンターやネット通販による仕入れも合わせて検討。
- 農業機械は、主にメーカー系販売会社等の販売店から購入。
 - ・ メーカー系販売店による定期メンテナンスを活用し未然に故障を予防。部品交換等の軽微な修理は自前対応により出費を抑制。

導入効果

- 系統、商系を問わず多様な販売先からの仕入れにより、**農薬・肥料費で10%程度のコスト削減。**
- 自前対応を含めた、きめ細やかなメンテナンスにより、**農業機械関連費で50%程度のコスト削減。**



調達戦略の全体像 (調達の工夫によるコスト削減)

